



松本病院

地域医療連携室だより

Matsumoto Hospital

発行責任者：独立行政法人国立病院機構 松本病院 院長 岩浅武彦
 〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209番地
 TEL (0263) 86-2812 FAX (0263) 86-2816



独立行政法人国立病院機構 松本病院
山蔭 文子 看護部長

今回、このような機会をいただき、日頃、お世話になっている地域の皆様に紙面をお借りし、ご挨拶申し上げます。

昨年、10月1日、独立行政法人国立病院機構（以後NHOとします）甲府病院とNHO西甲府病院が統合し、新NHO甲府病院となりました。NHO西甲府病院の重症児者の患者の皆様、ご家族の皆様は、総合病院と統合することで、病院間を移動することなく、高度な検査・治療を受けられるという事に大きな安心と期待を持って病院を移られました。これに伴い、私はNHO西甲府病院の閉院・統合の作業を終え当院に着任いたしました。10月の異動は秋真っ只中で陽の落ちるのが早く、寂しく不安で緊張するものですが、病院職員の温かなまなざしがあり、また美しい自然を楽しんでいるうちに異動の緊張は解け、冬の寒さの中にも春の兆を感じているこの頃です。

看護部は、当院の基本理念に則り、看護

部の理念を掲げ、看護師の教育研修プログラムをつくり、日々の活動をしております。その研修の中で看護師たちが育ち、「患者さまの身体的・精神的苦痛に寄り添う姿勢」をみることができます。また、「リピーターの患者さまがひとりでも多く当院を頼って来て下さるために、看護師として生活支援者の役割を果たしたい」と言える看護師も育ちました。

もう1点、当院には大きな強みがあります。付属看護学校の存在です。臨床場面における研究テーマを深く掘り下げ、論文としていく過程に、学校の教員の助言・指導があり、臨床側と教育側がピタッと合っていることがわかります。付属看護学校は平成20年3月にて閉校となります、臨床看護研究のフィールドとしての風土をこれからも盛り上げていきたいと思います。

組織横断的管理として、感染管理・褥瘡対策管理・医療安全管理活動を行って

います。これらの3項目は病院が委員会としての体をなさないと診療報酬の減算対象になるのですが、看護部としての活動について紹介します。

感染管理はICTとして副看護部長以下看護師長2名、副看護師長1名、各病棟より看護師長から指名を受けた看護師がチームを作り、毎週1回サーベランスを行い、結果について検討し、根拠のある対策を立て周知徹底できるようにしております。急な発生についても、迅速に対応しております。

褥瘡対策は、看護師長1名以下、各病棟より1名の看護師がチームを作り、褥瘡防止のための体圧分散マットの効果的の使用法の検討と管理。発生時は治療ケアが適切かどうかサーベランスをとおして、病棟チームと知恵を絞って実践しています。

医療安全管理は安全な医療を提供できるために重要な活動です。安全管理係長である看護師長を中心にインシデントレポートが出る前に医療現場に足を運びルール違反がないかどうかサーベランスを行っております。また、インシデント発生時は分析を徹底的に行い、再発防止に役立てています。分析能力を高める勉強会もしております、医療安全文化の醸成に繋がるよう努力しております。

当院の治療・検査を終え、地域の先生にお世話になる患者さまの情報について、不備な点がたくさんあると思います。退院指導、サマリー等、また、患者さまからの苦情等、今後の看護活動に生かしますので、どうぞ、私あてにご意見をいただければ嬉しく思います。地域の皆様があつての当院です。今後ともご指導いただきますようお願い申し上げ、ご挨拶と致します。

独立行政法人国立病院機構 松本病院の基本理念

- 患者様の立場や権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、患者様中心の医療を行います。
- EBMに基づいた医療を行うことにより、人の生命に関わる専門職として、質の高い医療を責任をもって提供します。
- 和とは連携である。職場の和のみならず、専門技術を総合的に連携させ、チーム医療や地域の医療連携を大切にします。
- チャレンジ精神を持ち、常に前進します。

職場紹介



脳神経外科

平成16年10月に当院脳神経外科に赴任させていただきました。私は10数年前に、当院に勤務させていただいたことがあります、その当時の患者さんやドクター、職員の方々と久しぶりにお会いでき、当時を思い出すことも多く、原点に立ち返ったような感慨を持ちながら、日々の診療をさせていただいております。

少々手前味噌になりますが、診療上の立場としてお話をさせていただくと、私は2つ資格を持っております。1つは脳神経外科専門医の資格であり、もう1つは脳卒中専門医の資格です。前者は脳神経外科の専門的な手術を行う際に必要なものであり、後者はまだあまり普及はしていませんが、脳卒中一般を充分なレベルで診療する際に必要なものと認識しています。

脳神経外科は本来特殊な手術を行う科であり、その代表的な疾患はくも膜下出血です。その年間発生率は人口10万人あたり20人前後と言われており、2003年の中信地区の脳神経外科でのクリッピング手術数は各病院の合計で約80件でした。当院では昨年は10件ほどのくも膜下出血患者が搬入され、外科治療が行われています。脳神経外科本来の、こうした専門性の高い分野では、特に質の高



い診療が求められるものであり、病棟スタッフとともに一層の努力をしてレベルアップに努めていきたいと考えています。他方で、実際の診療において最も重要であり多数もあるのは、長寿化にともない増加する高齢者の脳卒中患者さんの治療と再発防止であると思います。外科的治療手段はほとんどありませんが、最近では薬剤や治療法の進歩があり、エビデンスについても種々明らかにされてきているところです。後遺症を少しでも軽減し、QOLを高める努力が必要であり、特に地域密着型の医療を考えた時には、不可避の事柄だと思います。脳卒中の専門家としての知識を生かし、地域医療に貢献することができればと考えております。周囲の方々のご助力をいただきながら、努力して参りたいと思います。



渡辺 宣明
(脳神経外科医長)

勉強会のお知らせ



地域の皆様方のご参加をお待ちしています。

3月17日(木) 内科・外科勉強会

第2カンファレンスルーム 19:00~20:00

3月17日(木) 小児科勉強会

会議室 19:00~20:00

毎月 第3木曜日に開催しています。



開業医の先生紹介

松本市
井口内科医院

井口 欽之丞 院長



平成9年国立松本病院を退職し内科診療所を開院しました。それ迄大学付属病院、関連病院に3年間勤務後、松本病院、松本城山病院に17年間勤務し、年金取得資格の得られる20年間の公務員生活を終えました。病院退職後は開業したいと思っていましたので、自宅を改造し井口内科医院としました。内科専門医として仕事を続けたいと思っておりましたが、当時母が脳梗塞で失語、経管栄養、寝たきり状態で一緒に暮らしていましたので、このような患者の在宅療養を手伝うのが自分の役目ではないかと考え、訪問診療をすることにしました。木曜休診の週5日制とし、午後は訪問診療に当て今日に至っています。

診療所の限界が解っておりましたのでX線装置は敢えて持たないことにし、画像診断は超音波診断のみとし、医師会検査センターに迅速検体検査をお願いすることにして自分でできる検査以外は外注することにして診療を始めました。X線検査、内視鏡検査は患者の都合に合わせ医師会検査センター、松本病院、中信松本病院（前身の松本城山病院の院長をしていました）にお願いして来ましたが、

最近は松本病院に地域診療連携室ができ松本病院にお願いしやすくなり有り難いと思っております。

大学院は心電図学を専攻し循環器専門医でしたが、現在は循環器病の一次予防と二次予防ないしアフターケアを行っております。最近は高血圧、高脂血症、糖尿病等ハートアタック、ブレインアタック予防のガイドラインが各学会から出されておりますが、これに忠実に診療を行うことは容易ではありません。それぞれのガイドラインは単独の疾患についてのエビデンスに基づいて作られており、複合疾患では全てをガイドラインに沿うようにするには多数の薬剤が必要とし、そのようにするべきかガイドラインにも記されておりません。この辺は薬剤の相互作用と患者のコンプライアンスによって決めるより仕方がありません。工夫した薬剤によっても予測した効果が得られない場合は予期しない原因があるものと考え松本病院に精査をお願いしております。

消化器の愁訴が続いたり、長期消化管健康診断を受けていない方は松本病院等に検査をお願いし、診断の出来ない神経

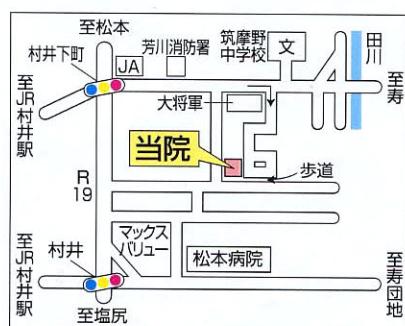
症状、全身症状のある方は松本病院を含め専門医の居られる病院にお願いしています。継続した訪問診療をしておりすると急に病状が悪化して入院治療が必要になりますが、平成14年より慈泉会相澤病院が対応いたり老人在宅総合診療（在総診）24時間連携体制加算（Ⅱ）の連携を行ってくれていますので、利用させてもらっています。また、在宅医療を続けていますと、褥瘡ができたりしだいに病状が悪化してきますが、松本病院には今迄何人もこのような方を入院させて頂き本当に有り難うございました。

定期的に訪問診療をする患者さんが20名程居られた時もありましたが、施設に入られる方が増え、当初予想したより少ない現状です。在宅療養では訪問診療、訪問看護、訪問介護を利用しても家族の負担が小さく無いので、長期にわたると施設療養に頼るのもやむを得ないと思いますが、他職種の協力を得て患者さんの希望に添えるようにこれからも訪問診療を続けたいと思っています。



井口内科医院

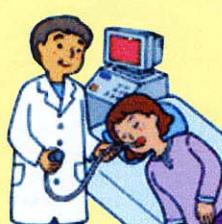
〒399-0032
長野県松本市芳川村井町971-14
TEL : 0263-85-1650
FAX : 0263-85-1650



内視鏡検査のご案内



胃内視鏡検査・大腸内視鏡検査等をご希望される施設（先生）は、
当院 地域医療連携室までご相談下さい。





地域医療連携室より



病院訪問のひとコマ



井口先生 征矢 恵子 山下 幸作

臨床検査技師長の山下です。昭和49年から13年間、国立松本病院（当時）に勤務した後、関東信越地区の6施設を経て平成15年4月に国立中信松本病院から当院に赴任して参りました。

昨年4月に、「国立松本病院」から地域医療を担う総合病院「独立行政法人国立病院機構 松本病院」として再出発したのを期に「地

域医療連携室」の一員という重要な任務を与えられました。当院には2回目の勤務であり、微力ながらこれまでの経験を生かし、地域医療に少しでも貢献できればと思っております。

地域医療の最前線でご活躍されている病院・医院の先生方のところへ、連携室担当の征矢と訪問させて頂く様になってから1年が過

ぎようとしております。先生方の医療にかける情熱を伺い大変頭の下がる思いをしております。先生方のご要望、ご意見を頂き、今後の地域連携業務に反映出来ますように努めたいと思っております。

また、現在、当院の検査科では近隣の医院から「病理・細胞診や脳波検査」を受託しております。検査部門の共有化を目標に置き、地域の先生方から安心して利用して頂ける様に検査体制の強化と機能を充実させ、各医院・病院の先生方にお役に立つことが出来ればと願っております。



営業担当 山下幸作
(臨床検査技師長)

患者さまの紹介方法

FAXによる予約

地域医療連携室（FAX0263-86-2816）に送信して下さい。
15分以内にお返事を致します。

お電話による予約

地域医療連携室（TEL0263-86-2812）までお電話を下さい。
患者さまのお名前、生年月日、受診希望日をお知らせ下さい。
日時をお伝え致します。

ご予約なしの場合

午前8：30～午前11：00までにお越し下さい。
紹介患者さまは優先致します。

紹介状・保険証等は、
受診当日 新患窓口
までお持ち下さい。
当日は、室員が診療科
にご案内致します。



当院では 専用の診療情報提供書をご用意しております。
ご希望される場合は 地域医療連携室までお気軽にご用命ください。

地域医療機関の先生方のご寄稿、ご意見をお待ちしております。

地域医療連携室 ☎ 0263-86-2812 征矢まで連絡をお願いします。

独立行政法人
国立病院機構 松本病院 外来診療表

平成17年3月1日 現在

診療科名	曜日	月	火	水	木	金
内科	1	上條 敦	小口 悟寛 (腎臓)	金田 智子 清水 郁夫	高橋 寧史	小口 悟寛 (腎臓)
	2	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)
	3	馬渡栄一郎 (循環器)	矢崎 善一 (循環器)	馬渡栄一郎 (循環器)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	矢崎 善一 (循環器)
	5	松林 潔 (消化器)	宮林 秀晴 (消化器)	松林 潔 (消化器)	相澤 徹 (糖尿・内分泌)	宮林 秀晴 (消化器)
	6	北野 喜良 (血液)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	武田龍太郎	北野 喜良 (血液)	武田龍太郎
	専門			北野 喜良		
小児科	1	荒井 史	野呂瀬 昇	北原 正志	荒井 史	牛久保誠一
	2	松岡 高史	柴 直子	牛久保誠一	松岡 高史	野呂瀬 昇
	3	北原 正志			(交代制)	柴 直子
	14-15	専門外来(予約制)	一ヶ月検診	専門外来(予約制)	予約検査	専門外来(予約制)
外科	1	小池祥一郎	岩浅 武彦	小池祥一郎	中村 俊幸	岩浅 武彦
	2	江口 隆	中村 俊幸	(前野 一真)	江口 隆	前野 一真
	3		前野 一真			(江口 隆)
	13-15		特殊診療		ストマ外来 乳腺外来(清水忠博)	
整形外科	1	伊東 秀博	松林 茂之	(交代制)	伊東 秀博	伊東 秀博
	2	松林 茂之	籠田 豊		松林 茂之	籠田 豊
	3	成田 伸代	成田 伸代		籠田 豊	成田 伸代
	(装具)				(装具)	
	午後		(検査)			
脳神経外科		渡辺 宣明	渡辺 宣明	渡辺 宣明	(予定手術)	渡辺 宣明
皮膚科		徳田 安孝	徳田 安孝	徳田 安孝	井上・芦田	徳田・清水
	午後			アレルギー外来	手術	
泌尿器科	午前	米山 威久	紺谷 和彦	小宮山 斎	横山 仁	小宮山 斎
婦人科	1	石橋 武蔵	三溝 ゆり	横西 清次	野池 雅実	横西 清次
	2	三溝 ゆり	野池 雅実	石橋 武蔵	横西 清次	交代制
産科		横西 清次	石橋 武蔵	野池 雅実	三溝 ゆり	交代制
	午後	ハイリスク妊娠 不妊症		癌検診		
眼科		松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦
			初診のみ			
耳鼻いんこう科		後藤 昭信	後藤 昭信	特殊診療	後藤 昭信	後藤 昭信
放射線科		伊藤 敦子	伊藤 敦子	伊藤 敦子	伊藤 敦子	伊藤 敦子
		越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩
	午後					小岩井慶一郎
麻酔科 (ペインクリニック)			井上 泰朗 (予約制)			

診療受付時間 初 診 8:30~11:00 土・日・祝日 休診

再 診 8:30~11:00

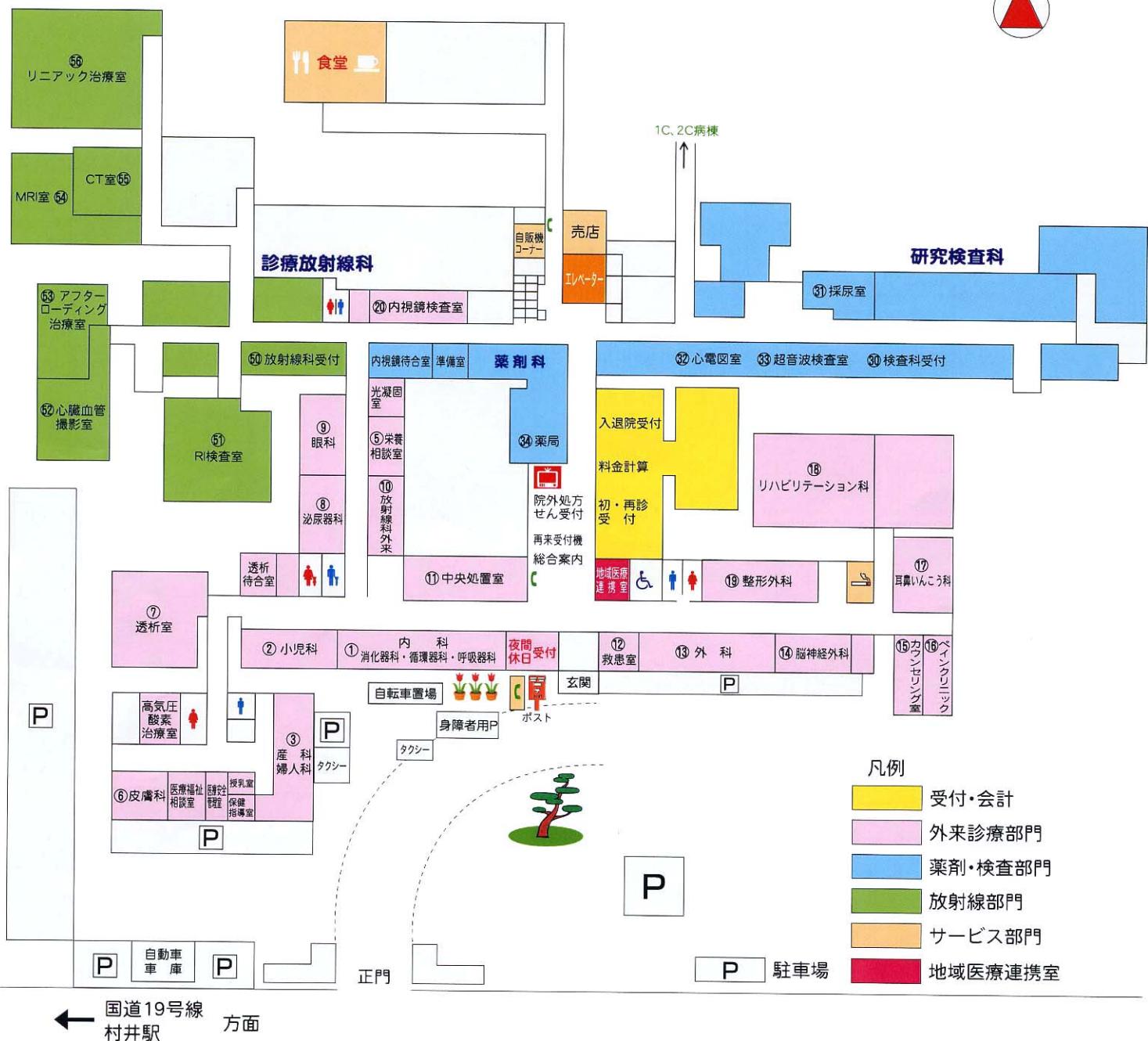
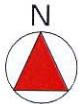
面会時間 平 日 15:00~19:00 土・日・祝日 13:00~19:00

Tel 86-2812

Fax 86-2816

外来診療科案内図

(すべて1階フロアにあります)



← 国道19号線
村井駅 方面

交通案内



独立行政法人
国立病院機構

松本病院 地域医療連携室

〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209番地
TEL.0263-86-2812 FAX.0263-86-2816